

# タッチセンサースイッチ

ビッグスイッチやひもスイッチなどは、押したり・引っ張ったりする力や、上肢や手指の動きにある程度の幅が必要であるために、なかなか操作が難しい子供もいます。

タッチセンサースイッチは、iPhone等のタッチ画面同様、軽く触れただけでスイッチとして機能します。使用する子供によって、センサー部分は自由に作りかえることができるため、身体のだの部位を使ってもスイッチ操作が可能になります。

動かしたい機器に接続します。

センサー感度を調整します。基本的には触れた瞬間に動作するよう調整しますが、少し感度を上げると、触れる手前でも動作させることが可能です。

センサーを接続します。

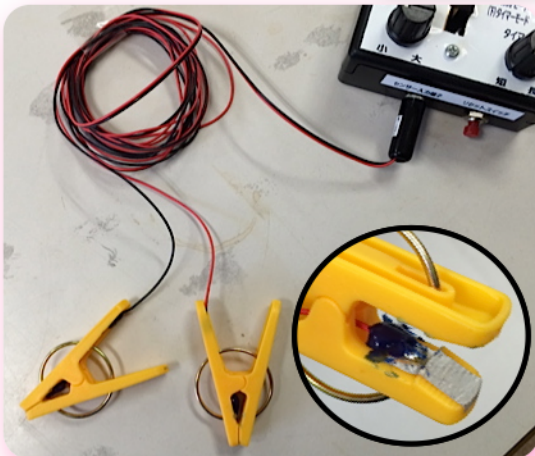


「連続モード」  
センサーに触れている間だけスイッチON

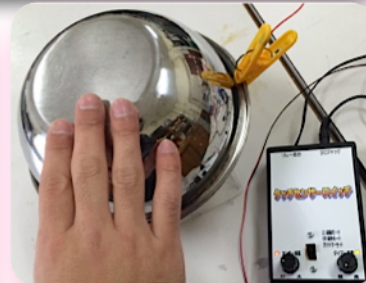
「保持モード」  
センサーに一度触れたら赤いリセットボタンを押すまでONを継続

「タイマーモード」  
センサーから離れても設定した時間は自動でONを継続

タイマーモードについて、このボリュームで、約1～14秒のタイマー持続時間を調整できます。



センサーはアルミ箔でOK！洗濯ピンタを加工すると色々な物を簡単にスイッチ化できます！



調理ボウルが巨大スイッチに！



舌でもスイッチ操作ができます！



ミニプラグ等で指のわずかな動きもキャッチできます！



金属製品以外をスイッチ化するなら対象物にアルミ箔を貼れば解決！